

池田のまち歩きマップ

うだつの瓦ウオッチング



1 真鍋家
丸に蒿の家紋



2 住吉家
亀甲に五三桐の家紋



3 井本家
久世橋の家紋



4 佐藤家
ヤマサという屋号



5 宮本家
龍虎の飾り



6 亀長家
丸に違い丁子の家紋



7 中村家
大久保藤の家紋



8 内田家
カネマスという屋号

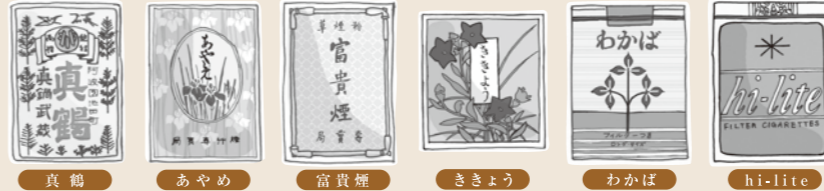


9 馬宮家
三芳菊酒造という蔵元

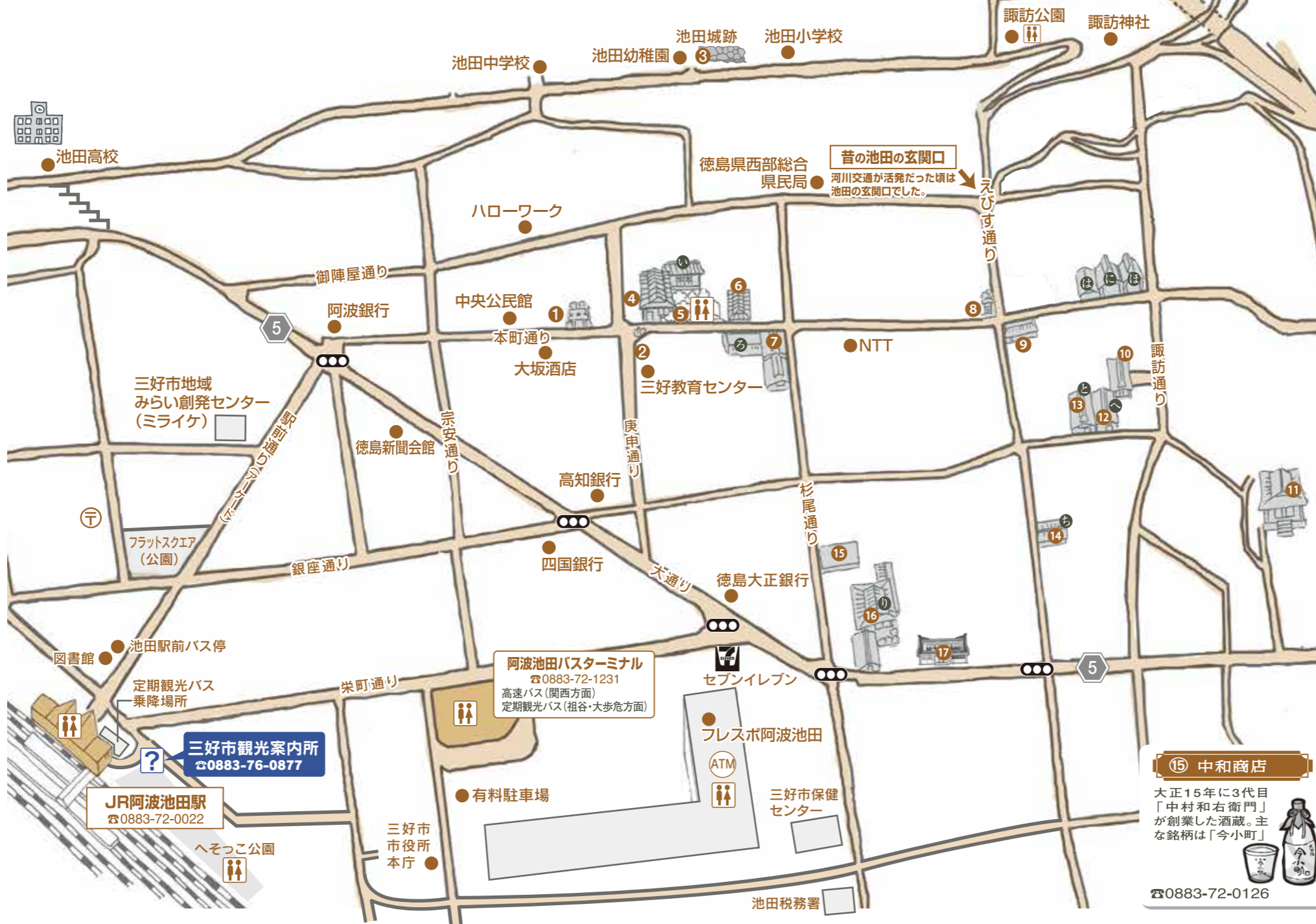
池田のたばこの歴史と「うだつ」

阿波池田は幕末から明治にかけて「阿波刻みたばこ」の生産で栄えた町です。かつて池田には約100軒の民営たばこ工場がありました。池田の町並みには、たばこ産業で繁栄した裕福な商家が競って建てた「うだつ」が多く残っています。うだつは隣家との間に造られた袖壁で、防火などの役目をしています。うだつを造るには、相当な費用がかかったため、「うだつを上げる」という言葉の由来になっているように、裕福な家の証でした。

池田で作られた たばこのパッケージ



【平田船】
吉野川を下って、たばこを運んでいました。平田船いっばいのたばこで、蔵が一軒建ったとか。



1 お稲荷さん

福徳開運の神様が祀られています。



2 庚申さん

目の病を良くしたり、旅の安全を祈る神様です。



3 池田城跡

池田城は、天正13(1585)年の蜂須賀家阿波入国以降、軍政拠点として置かれた阿波九城のひとつで、寛永15(1638)年の一國一城令により廃城となりました。現在は石垣の一部が残るのみです。



4 軒下の「き」

屋号が「かねぎ」というたばこを巻く紙を切ることを家業としていました。現在は宿泊施設になっています。



5 たばこ資料館

池田のたばこの歴史が分かる資料館。ポケットサイズのたばこの箱の原型も池田発。



6 故薦監督邸

池田では珍しい切妻のうだつ。隣のうだつと比べてみて。



7 地域交流拠点施設 真鍋屋(MINDE)

マチの人に長年守られてきた「旧真鍋家」の歴史の息吹を残しながら新しくよみがえった地域交流拠点施設

8 おいべっさん

商売繁盛の神様。毎年1月10日にはお祭りが開かれます。



9 桐川家

湾曲した「むくり屋根」が特徴的。



10 厳島神社

船の安全を祈る神様。本町通りの3つの神社と合わせると周辺には4つの神様が...



11 医家神社

玉垣にはたばこ商人の名前が書かれています。たばこで栄えた池田の歴史が分かります。



12 亀長家

瓦の家紋、何に見える？大根？...実は丁子(スパイスのクローブ)なんです！



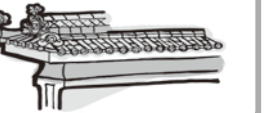
13 中村家

池田で初めて刻みたばこを製造した中村和右衛門郎。隣の亀長家とうだつの高さを比べてみて。「うだつ」を上げるという意味がわかります。



14 内田家

14連瓦のうだつ。うだつは奥が深〜い。



15 中和商店

大正15年に3代目「中村和右衛門」が創業した酒蔵。5代目のご主人が社氏をされて、新しい日本酒造りに取り組んでいます。



16 三芳菊酒造

徳島県唯一の本うだつを見ることができる。



17 北岡酒店

徳島県唯一の本うだつを見ることができる。





にし阿波
剣山・吉野川観光圏

うだつの町並みを歩く & ゆったりと遊覧 & アクティブに体験

心と体で楽しむ、四国三郎・吉野川中流域

吉野川は、高知県・徳島県をつなぐ194kmを様々な表情を見せながら流れています。またの名を四国三郎と呼ばれ、日本三大暴れ川の1つとしても有名です。吉野川の楽しみ方は様々ですが「うだつの町並みを歩く」「ゆったりと遊覧する」「アクティブに体験する」の3つの楽しみ方を紹介します。



① 池田うだつの町並み

③ 脇町うだつの町並み

② 貞光二層うだつの町並み

うだつの町並みを歩く

町並みや街道をガイドと歩けば、見えない歴史・文化が見えてくる。

「うだつの町並み」御三家！池田・脇町・貞光

「うだつ」って何？ うだつ（卯建）は、建物の2階部分、隣家に接する場所に防火のために造られた漆喰塗りのそで壁のことです。うだつを上げるには相当な費用がかかるため、裕福な家の証とされ、商家たちは競って立派なうだつを上げたことから、今日の「うだつがない」の語源の1つとなっています。



① 吉野川ラフティング

① 大歩危峡観光遊覧船
(大歩危峡観光)

① 池田うだつの町並み

② 貞光三層うだつの町並み

③ 脇町うだつの町並み



阿波刻みたばこの生産により栄えた阿波池田。たばこ産業の歴史が詰まったたばこ資料館、商家繁栄を象徴するうだつの町並み、酒蔵、今に続く人の暮らしを五感で楽しんでください。また、池田で流れを変える吉野川、2つの高さの異なる段差に築かれた町並みなど池田の歴史に隠された謎にも挑戦してみてください。

みよしツアーガイド
「池田に刻み込まれた大地と人の暮らし」
所要時間 約1時間30分
要予約

- 実施日時 通年
- 実施人数 ご希望に応じての対応
- ガイド料 2時間未満：1,000円/名
2時間以上1時間ごとに500円/名追加
団体割引：10名以上2割引
- 予約 実施日3日前までに三好市観光協会に電話予約
TEL 0883-76-0877
FAX 0883-76-0876
- ホームページ <https://miyoshi-tourism.jp/guide/>



つるぎ町貞光は江戸時代に葉たばこの産地として栄えました。阿波藩内でも10指に数えられる巨商を生み、「商売の町」と言われたほど。貞光のうだつは全国でも珍しい二層うだつ、漆喰細工の鏝絵（こてえ）、立体的な軒飾りが見どころ。アート感覚で巡ってください。

観光案内人「つるぎの達人」
所要時間 約1時間30分
要予約

- 実施日時 通年
- 実施人数 1名様より
- ガイド料 1～3名様まで1名様500円
1グループ（4～10名様まで）2,000円
[11名以上の場合、10名以下のグループに分かれて頂きます。]
- 予約 原則1週間前までにつるぎ町役場交流促進課に電話予約
TEL 0883-62-3111
FAX 0883-62-4944
[ガイドの都合により予約をお受けできない日がございます。]



脇町は陸上交通と水運に恵まれ、藍の集散地として栄えました。一時は100を超える藍商人が軒を連ねたと言われ、現在この町並みは「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。よく見ると変わった鬼瓦がいくつかあるのを探してみてください。

脇町うだつの町並みボランティアガイド
所要時間 約60分
要予約

- 実施日時 通年
- 実施人数 1名様より
- ガイド料 1～4名様まで1名様500円
団体料金 5名様以上ガイド1名2,000円
※入館料別途
- 予約 原則1週間前までに脇町・うだつの町並みボランティアガイド連絡会に電話予約
TEL 0883-53-8599
FAX 0883-53-0961

ガイドと歩く善蔵寺 アニマル・ミステリーツアー 要予約

- 実施日時 通年
- ガイド料 1名様1,000円(10名未満)
1名様800円(10名以上)
※ロープウェイをご利用の方は別途料金が必要です。
善蔵山ロープウェイ
- 集合 駐車場
実施日3日前までに三好市観光協会に電話予約
TEL 0883-76-0877
FAX 0883-76-0876
- 予約

■ホームページ <https://miyoshi-tourism.jp/guide/>

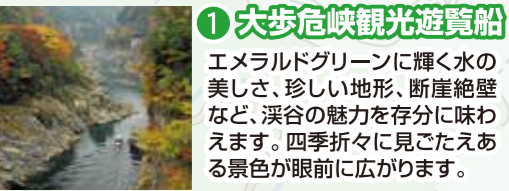
井川町辻阿波煙草の道を辿るガイドツアー 要予約

- 実施日時 通年
- ガイド料 1名様700円
- 集合 三好市井川支所
- 予約 実施日3日前までに三好市観光協会に電話予約
TEL 0883-76-0877
FAX 0883-76-0876

■ホームページ <https://miyoshi-tourism.jp/guide/>

ゆったりと遊覧する!

吉野川の中から見える景色は一味違う! のんびり旅にオススメ。



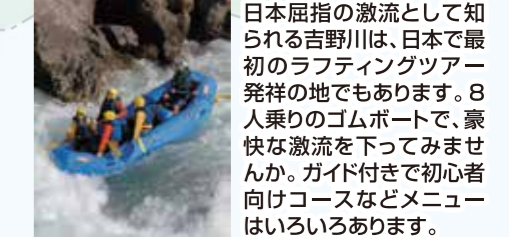
① 大歩危峡観光遊覧船

エメラルドグリーンに輝く水の美しさ、珍しい地形、断崖絶壁など、渓谷の魅力を存分に味わえます。四季折々に見ごたえある景色が眼前に広がります。

- 運行時間 9:00～17:00の間で随時運行(年中無休)
※営業時間変更あり
- 問合先 大歩危峡観光遊覧船(有)
三好市山城町西宇1520
TEL 0883-84-1211
<https://www.mannaka.co.jp>

アクティブに体験する

① 吉野川ラフティング 要予約



日本屈指の激流として知られる吉野川は、日本で最初のラフティングツアー発祥の地でもあります。8人乗りのゴムボートで、豪快な激流を下ってみませんか。ガイド付きで初心者向けコースなどメニューはいろいろあります。
※複数のラフティング取扱業者がありますので、インターネットで検索を! 三好市公式観光サイト大歩危祖谷ナビのHPでもご紹介しております!
<https://miyoshi-tourism.jp/rafting>